

「多自然川づくり」 学習会

全国の川づくりの基本となった、
地域の自然や文化・暮らしと調和し、
川本来の営みを取り戻す川づくり、いわゆる「多自然川づくり」
について学習します。

と き：平成21年 7月11日（土）13:30～16時

ところ：きらめき市民大学 会議室（下図参照）

（〒355-0005 東松山市大字松山 2688-8 TEL0493-21-3451）

講 師：多自然川づくりサポートセンター（リバーフロント整備センター内）
主席研究員 内藤 正彦、他

申込方法：事前申込み制。参加希望者は、千葉まで（定員になり次第、締切）

定員：先着 25 名、参加無料

会場（きらめき市民大学）

プログラム

1. 「多自然川づくり」とは
2. ケース 1：市野川（松山地区）
3. ケース 2：水辺再生 100 プラン 小川町（槻川）
4. 質疑・相談受付



整備前



和泉川（横浜市）

再生された都市中小河川



リバーフロント整備センターとは、
河川整備、高規格堤防整備、河川・湖沼
の水質改善、水辺の空間創造、多自然型
河川の調査研究・技術開発を総合的に行
っている国土交通省河川局所管の財団法人です。

主 催：比企の川づくり協議会

共 催：NPO 法人まちづくり楽会

申し込み・問合せ：TEL&FAX0493-35-2714（土日・千葉）

<この学習会は、（財）河川環境管理財団の河川整備基金の助成を受けています。>